

教員の取得学位及び主な著書・論文等

- ◆職 位：准教授
- ◆氏 名：山本 弘江
- ◆取得学位：修士(看護学)
- ◆主な著書・論文等

著書・論文等の名称	全著者名	掲載誌名	出版年月(西暦)	巻	号	頁
詳解子どもの思春期の精神医学「第4章」変貌する思春期の親子関係-変わったのは親か子	上別府圭子, <u>山本弘江</u>	詳解子どもの思春期の精神医学 金剛出版	2008年			37-43
周産期のメンタルヘルスと虐待予防のための育児支援システム構築に関する研究(2):医療機関からの検討	栗原佳代子, 杉下佳文, 池田真理, 山崎あけみ, 古田正代, <u>山本弘江</u> , 大塚寛子, 上別府圭子	子どもの虐待とネグレクト	2010年4月	12	1	69-77
周産期メンタルヘルスと子ども虐待対応に関する全国医療機関の取り組み	杉下佳文, 栗原佳代子, 池田真理, 山崎あけみ, 古田正代, <u>山本弘江</u> , 大塚寛子, 上別府圭子	日本周産期・新生児医学会雑誌	2011年5月	47	1	86-91
産後うつ病の予防的介入に関わる文献検討-助産師が児童虐待予防に関わるために-	長友あゆみ, <u>山本弘江</u> , 田辺圭子	愛知母性衛生学会誌	2013年6月	30		43-56
妻が産後うつ病を発症した時の夫の体験	<u>山本弘江</u>	日本周産期メンタルヘルス研究会会誌	2014年4月	1	1	40-41
産婦の分娩介助実習の承諾理由と不安の関連	<u>山本弘江</u> , 田辺圭子, 入山茂美, 赤尾さく美, 鈴木和代	愛知母性衛生学会誌	2014年12月	32		20-25
保育所における保育所看護師等の保健活動に対する自信とその影響要因について	<u>山本弘江</u> , 西垣佳織, 宮崎博子, 藤城富美子, 多屋馨子, 上別府圭子	小児保健研究	2016年1月	75	1	63-68
看護師等の配置に関する保育所長のニーズ-保育所の人的配置としての看護師等の配置-	<u>山本弘江</u> , 西垣佳織, 宮崎博子, 藤城富美子, 多屋馨子, 上別府圭子	小児保健研究	2016年3月	75	2	236-241
新体系看護学全書 母性看護学2 マタニティサイクルにおける母子の健康と看護	渡邊浩子, 板倉敦夫, <u>山本弘江</u> , 松崎政代編集	メヂカルフレンド社	2019年12月			59-69

- ◆競争的資金による主な研究

研究テーマ	実施年月(期間)	外部資金名
産後うつ病を発症した母親の家族の体験と子育て支援モデルの構築研究代表者	2013年～2014年3月	(財)メンタルヘルス岡本記念財団 研究活動助成金
産後うつ病を発症した母親の家族の体験と子育て支援モデルの構築研究代表者	2014年～2016年3月	文部科学省科学研究費 基盤C
乳児を持つ夫婦の産後うつの実態と家族を支える地域連携モデルの開発研究代表者	2016年～2019年3月	文部科学省科学研究費 基盤C
子育て期の家族のメンタルヘルスに着目した支援とソーシャルキャピタルのあり方の検討研究代表者	2020年～2024年3月	文部科学省科学研究費 基盤C
親の育児ストレス調査から20年目の実態把握と「親であること」を支える指針作り研究分担者	2014年～2017年3月	文部科学省科学研究費 挑戦的萌芽研究
夫婦に対する産後うつ病予防に向けた早期看護介入プログラムの開発と効果の検討研究分担者	2015年～2018年3月	文部科学省科学研究費 基盤C
医療的ケア児の親が「子どもとわかり合う感覚」を実感する過程の解明とその共有の効果研究分担者	2018年～2021年3月	文部科学省科学研究費 基盤B